

社公民館報
第406号
2016.11月

やしろ

今回の地震で被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます

10月21日午後 突然の激震に見舞われる!

鳥取中部地震緊急レポート 8ページに増刊
震度6弱の激震に怯える地区民
地震翌日の社地区(写真レポート) 3P
防災マニュアルの実践で住民の安全を守る 4P
社公民館建屋に被害、当面使用中止に 5P
社文化祭など行事中止のお知らせ 8P

87人の地区民が避難した社小学校体育館
非常食、水の提供を受けながら不安な一夜を明かした。

翌日、塚根館長を中心に公民館の棟をシートで覆うために集まった町民(寺谷)

水道が一時断水し、トイレ用の水をポンプでくみ上げる町民(秋喜新町)

11 November 行事予定表

書道教室 18:30~
しゃぼん玉会 19:30~
3B 3B体操 13:30~
なごもう会 12:00~
囲碁クラブ 19:00~
色紙に書こう会 9:30~
版画教室 19:00~
公民館主催事業

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	
30	31	1	2	3 文化の日	4	5	
6	社公民館が使用できないため、当分の間 行事は中止とさせていただきます						12
13	地区民の皆様にはご迷惑をおかけします						19
20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26	
27	28	29	30	1	2	3	

10月25日現在

社文化祭 中止のお知らせ

11月6日(日)に予定されてい
ました社文化祭は中止とさせ
ていただきます。

お知らせ

11月12月の集団検診は中止となりました。
毎月2回実施しています給食サービス
は当面、中止させていただきます。

やしろ公民館報 406号
平成28年10月31日発行
編集発行/社公民館・館報専門委員会
鳥取県倉吉市国分寺74-1
TEL. 0858(28)2155
FAX. 0858(28)6031

『消しゴムハンコ作り』
わいわい楽しくおしゃべりしながら、オリジナルのハンコを作りま
せんか?年賀状に使ってもよし、
小物にワンポイントとして付ける
もよし、味のある仕上がりになる
こと間違いなしです。たくさん
のご参加お待ちしております!

11月健康づくり教室(鳥取看護大学で実施)

今回の地震で心身ともにお疲れ
のことと思います。健康づくり教
室の実施については、公民館とし
ましてもかなり迷いましたが、「イ
ンフルエンザについて」をテーマ
に、疲労と寒さを迎えるこの時期
だからこそ、家庭・職場等での感
染症にならない為にも、実施する
ことに致しました。

社公民館11月主催事業の案内

社・高城・北谷地区合同女性交流会
▽日時 11月29日(火)
13時30分~15時30分
▽場所 北谷公民館 大会議室
▽講師 安藤文江さん(社集落支
援員)
▽参加費 無料
▽申込み 11月21日(月)までに社公
民館まで。

地震翌日の社地区 写真レポート

瓦屋根の崩れ、墓石の倒壊、崖やブロック塀も随所で被害に



ブロック塀が倒れ歩道をふさぐ(国府)

角の法面に亀裂が入った(福光)



墓所では多くの墓石が倒れた(寺谷)

翌日はブルーシートで屋根を覆う作業が地区の各所で見られた。倉吉市は1世帯2枚を無料配布し、配布場所の市役所には長蛇の列が出来た。



震度6弱の激震に怯える地区民

予想もしない突然の激しい揺れが地区住民を襲った。天災はいつやってくるかわからない。平日午後2時という時間帯のため、子どもたちを含め多くの人が自宅にいなかったことが幸いし、タンスや食器棚が倒れた住宅が多くあったにも関わらずけが人が出なかった。また、火災が発生しなかったのは不幸中の幸いだった。余震の続く中、社地区の被災状況を緊急レポートする。

21日午後2時7分頃、鳥取県中部を震源とする地震があり、倉吉市や湯梨浜町、北栄町で震度6弱を観測した。

気象庁によると、震源の深さは11キロ、地震の規模を示すマグニチュード(M)は6.6と推定された。

この地震の揺れは経験したことのない激しいものだった。瞬間的な揺れの強さを示す加速度が1.494ガルだったことから、熊本地震とほぼ

同レベルの強さと防災科学技術研究所は発表した。

屋根瓦に被害集中 「危険」判定住宅も

全壊・半壊の住宅被害報告は社地区に幸い出ていないが、瓦屋根の被害が多数に上っている。瓦屋根の棟が地震の揺れで崩れるケースが多く瓦の崩れも見られる。福光では地盤沈下で家が傾



地震で散乱した民家の台所

いているとして「心急危険度判定」の「危険」と判断された住宅が出た。

続く余震の恐怖 散乱する家財道具

住宅では、地震発生から瞬く間に戸棚やタンスなどから

家財道具が落下し、足の踏み場の無い状態に。食器棚から落ちて割れた食器類も多数にのぼり、ゴミステーションはガラスや食器のかけらで山のようになった。

断水・停電・不通

地震直後に市内一帯が停電となり、携帯電話が通じなくなった。多くの住民は余震に怯えて家先の道路や駐車場に集まり、揺れる度に血の気を失った。

電話、電気、水道の順に暗くなる頃にはライフラインが回復し、住民にはほっとした表情が浮かんだ。



一次避難所で近所のお店からおでんの差し入れを食べる町民(秋喜新町)

地域の皆様へ

大変大きな地震に見舞われました。地域の皆様にご心からお見舞い申し上げます。同時に震災直後から、各自治会、社地区公の関係者の皆様には的確な緊急対応をしていただき、ありがとうございます。皆

被災お見舞い

様お疲れのことと思います。が、お陰で大変心強かったです。今日は震災から5日目です。ボランティアも地域に入り始め、行政対応も少しずつスピード感が出てきた気が

します。とはいえ先行き不安であることも事実です。協議会としても今夜臨時館長会を開催し、情報共有と今後の対応を相談しようと思っております。

大災害の時にこそ、日頃培った助け合いの精神で、この難局を乗り越えていきましょう。どうか一人で抱え込まれることがないように、お互いに助けを求め合いながら頑張っていきましょう。

社自治公民館協議会長
牧 尚志

自主防災組織の整う自治会、防災マニュアルの実践で住民の安全を守る。

地震後、素早い対応で、住民の安否確認や一次避難場所設置などの緊急対応を行った大谷茶屋自治公民館（牧尚志館長）と和田公民館（加藤館長）など自主防災組織を持つ自治会の行動を検証する。

一次避難所の設置、炊き出しに100人 —— 独居老人宅も巡回した大谷茶屋自治公民館

大谷茶屋自治公民館では、ちょうど催事の準備で地震発時に公民館にいた釜本孝義さん（62歳）や花植に集まっていた女性数人、また自宅にいた牧館長が駆けつけ、館長指揮の下、素早い対応をとった。

安否確認、一次避難所の設置

多くの住民が被災を恐れて道路に出ていることから、公民館前の空き地に一次避難所となるテントを地震発生一時間後には設置。ゴザを敷きス



パチンコ店の協力で
駐車場にテントを設置

秋喜新町自治公民館では、地震発生の30分後、災害用メガホンを手に有志が町内を回り、安否確認。怪我の有無と火の元の安全確認を求めた。近くのパチンコ店に許可をもらい駐車場に10数名が一次避難。防災用のリヤカーも使用した。夕方には同駐車場にテント2張りを設置した。また断水でトイレが使えないという住民の声で、輪王子川からポンプで水を汲み上げた。

23日（日）には、館長からボランティア募集の声掛けを行い、12名が集まり、高齢者向けの世帯や独居世帯で震災被害のあった屋根10軒にブルーシートを張った。翌日以降も資材調達等協力しながら作業は続けている。また強風で、避難所テントが倒れたため、利用者もいなかった。この日に撤去。

出しの準備を行い、夕方には実際に100人以上のおにぎりと味噌汁が振る舞われた。

地震発生当時、加藤館長は湯梨浜町で屋外にいたが、奥様からの電話で地区の惨状を知り、急ぎ帰宅。すぐに、各班長に連絡を取り、区民の方の安否確認を行い、負傷者がいないことを確認した。（家屋の被災は多数あり）

和田公民館も屋根瓦が崩れるなどの被害を受けているため、空き地にテントを設置したのが午後4時頃。電源や暖房具・仮設トイレ等を設置して避難体制を整えた。

和田公民館も屋根瓦が崩れるなどの被害を受けているため、空き地にテントを設置したのが午後4時頃。電源や暖房具・仮設トイレ等を設置して避難体制を整えた。

住民の安否確認も同時に行い独居老人宅などへ個別に訪問。町内放送を再三行って一次避難所への避難を呼びかけた。午後11時頃には空き巣対策のため2班に分かれて町内



和田自主防災会の避難テント

和田公民館も屋根瓦が崩れるなどの被害を受けているため、空き地にテントを設置したのが午後4時頃。電源や暖房具・仮設トイレ等を設置して避難体制を整えた。

和田では自主防災組織をつくり区民台帳を整備しており、2〜3年に一度の頻度で更新している。世帯の人数、名前、年齢、勤務先や緊急時の遠方の家族などの連絡先が網羅されており、防災マップで決めている各避難場所の責任者と館長が保管し引き継いでいる。また、各責任者にトランシーバー・メガホン・ライトなども配布し、緊急時でも密な連絡が取れるようにしている。

社小児童は数分で校庭に避難 一昨年完了した耐震工事で校舎も無事

社小学校（米村秀昭校長・290人）では、地震発生数分後には全員校庭に避難し、安全を確認した。

この日は学習発表会の準備で体育館に多くの児童がおり、4年生以上は各教室で準備の手順を聞いていた。地震発生後、体育館にいた児童は担任の引率で校庭へ、教室にいた児童は校庭からの避難指示ですばやく校庭に出て数分後には避難を完了した。

この度の地震で社公民館建屋内部の破損が甚だしく、立入が危険となっています。そのため、当面の間使用中止とさせていただきます。地区民の皆様にはその間、大変ご迷惑をおかけいたします。

（門協館長）



いたるところ破損した社公民館

町単位の地域防災の拠点 自治公民館も被害に遭う

地域防災の最小単位の拠点である自治公民館でも地震被害が発生した。

近年に竣工した国府公民館では、地震でも避難の一時場所として利用できたが、和田公民館、国分寺公民館、寺谷公民館など、多くの公民館で地震防災では機能を十分に果たせないことが明らかになった。



瓦屋根の棟が崩れた和田公民館



寺谷公民館も瓦屋根に被害



建物被害や引き続き発生している強い余震を避けて避難する地区民

社公民館が当面使用中止に

この度の地震で社公民館建屋内部の破損が甚だしく、立入が危険となっています。そのため、当面の間使用中止とさせていただきます。地区民の皆様にはその間、大変ご迷惑をおかけいたします。

社小学校に自主避難 地区民87人が一夜を明かす

社地区の避難所となった社小学校体育館には2日、87人（女性53人男性24人）の地区民が自主避難した。避難所では倉吉市の避難所担当職員ら5人が対応に当たった。

体育館にゴザがしかれ、ストーブも焚かれた。避難した人には水と非常食の支給が行われた。このうち福光の松井絵美さん（36歳）は住宅の瓦屋根が壊れ危険と判断して家族とともに7人で避難。余震が続く不安な一夜を過ごした。

25日現在、28人が避難所で寝泊まりしている。



ふらばーるボールバレーを楽しむ参加者

ぺっ！やしろ

面白卓球・ニュースポーツを楽しむ

「やしろ」ここにありー新生やしろ創造プロジェクト」と題し、今年公民館指定事業を展開している『ぺっ！やしろ』。今回は誰でも楽しめるニュースポーツ・球技に挑戦しました。

10月16日(日)に杜小学校で、ぺっ！やしろ主催のおもしろ卓球・ダブルダッツ・ふらばーるボールバレーを開催した。

この日は、小学生から70代までの幅広い年齢層での開催

となったが、年齢なんてなんのそのーみんなが、たくさん笑って、それぞれの競技を楽しんだ。

面白卓球は、用具をくじで引くところから。どの用具で卓球するかはその時の運+茶

卓やうちわなど6種類の中からくじを引いたものでトライ。思うようにボールを打てず悪戦苦闘だった。その意外性が面白い。

ダブルダッツは、縄跳び2本が回っている中を飛ぶもの。入るタイミングがなかなかわからず縄に絡まるばかり。その中で、飛べるようになってきて歓声上がるほど盛り上がった。

ふらばーるボールバレーは、変形ボールを使っている競技。初めてのボールの感覚が、

楽しく子どもから大人まで楽しめる競技だった。それぞれの競技を、思う存分楽しみ、その時の様子が日本海ケーブルネットワーク(CATV)で放映された！

ありがとうございました。

【金一封】
本田 彩美 様(大谷)
夫 和之さん 五十四歳
公民館施設充実費として

総合優勝は今年も横田！——社大運動会結果報告



総合優勝、男女総合リレー優勝など今年も圧勝の横田チーム

9月25日(日)午前9時から、杜小学校を会場に社地区大運動会が開催されました。時には笑顔あふれ、時には真剣に、時には睡ましく、時には可愛く、何より心配していた天候は雨もなぐとして、大きな怪我もなく終了することができました。自治公体育部長さん・社体育振・久米中先生・生ボランティアのみなさん前日準備、当日のてきぱきとした運営、片付けありがとうございました。

- ◇小学生の部
 - ▽優勝||岡本蓮汰(大沢)
 - ▽準優勝||佐々木潤(大谷)
 - ▽3位||澤村 颯(馬場町)
 - ◇中高生の部
 - ▽優勝||石坂悠真(横田)
 - ▽準優勝||松本生成(横田)
 - ▽3位||仲井竜馬(不入岡)
 - ◇一般の部
 - ▽優勝||田中和人(国府)
 - ▽準優勝||前田直樹(秋喜新町)▽3位||長谷川 淳(横田)
- ③マラソン
 - 【総合成績】
 - ▽優勝||横田▽準優勝||大谷 茶屋▽3位||秋喜
 - ①綱引き
 - ▽優勝||国府▽準優勝||大谷 茶屋▽3位||国分寺・秋喜
 - ②男女総合リレー
 - ▽優勝||横田▽準優勝||秋喜 新町▽3位||大谷茶屋

社の仲間と いきいき たのしむ みんなの広場



腰・肩・膝の痛みの改善の指導を受ける参加者

山根先生の健康づくり教室

10月19日(水)午後から、三朝温泉病院リハビリテーション科山根隆治氏を招いて健康教室が開催された。

「腰・肩・膝の痛みの改善に日常生活で出来ること」と題して実技指導と合わせての講義でした。残念ながら、受講生が9名と少なかったが、その分講義の後、一人ひとりの質問に対して丁寧に答えていた。参加者は「たいへん良い話でした。ストレッチポールを考えてみます。皆さんに話して聞かせてあげたかった。」など参加して良かったという声が多く聞かれました。

先生の最後の言葉が印象的だった。「あとでやろうと思ってもやれた試しがないやるならいつでもいまだに相田みつお：筆者は早速店頭に行きその道具を購入した。

社句会 224

憶良歌碑建つてふ史跡秋の声
秋雨の静かな郷でありしかな
紅萩の盛りを見ては枝垂れけり
秋草の名前言ひつつ訪う古刹
法話聞き山菜料理栗御飯
山寺を渡る鐘の音秋惜む
一本の薄紅葉あり庭広し
風が押す稲穂は重しうねりかな
婚の家になびく風あり秋桜
焼いてよし揚げてころける秋茄子
(十一月の歳時記：早田 圭吉選)
大根を鷲づかみにし五六本
蝶の黄を淡しと思う石路の花
☆次回は11月7日(月) 吟行句会です。
午前9時社公民館前に、飲み物各自持参で集合して下さい。行き先は天候により当日朝決まります。不在投句は5日(土)までに社公民館に届けて下さい。

社川柳会 364

「平気」ほやほや
杖をつきほやほやせず前を見て
登り坂平気平気が千鳥足
政治費平気な嘘の領収書
年重ね全ての事は平気です
吊り橋もキミが居るから平気です
ほやほやの十五で勤め糸紡ぎ
ほやほやだ見て見ぬふりをしておこう
煎餅もスルメも平気歯が宝
ほやほやと毎日過ごし肥満体
病みあがり平気な顔をそっと出す
歩くでない道のまん中ほやほやと
ほやほやの新米前に手を合わせ
ホヤホヤの新入社員光ってる
平気だとやせがまんして登る山
初恋は今も平気で語れない
ほやほやの鯛焼き恋し秋が来た
☆次の課題は「迷う」です。
11月15日(火)までに公民館へお届け下さい。

※お知らせ 倉吉市民大会結果は12月館報で掲載いたします

その行為は、子どもへの虐待なのだと伝えることが気づ

地域のみなさんのひとりひとりに伝わることは、

11月は児童虐待防止推進月間です

きになり、その行為がなくなる場合もあります。

子育て中の親子にやさしい

まなざしをお願いします。
・子育てに悩んでいる人は、ひとりで抱え込まずに相談してください。
■相談窓口 倉吉児童相談所
(☎23-1141) / 市役所子ども家庭課(☎22-8120)

児童虐待での死亡件数や相談件数は年々増加しています。児童虐待は身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待があります。
子育てに悩み、解決策が見つからず、わが子に手をあげてしまうような保護者もあり